

# ふるさとのうた

剣淵文化協会俳句部



懐しむ父母の蕎麦打つ大晦日

西町 金澤頼子

留守に来て郵便受けに大根漬け  
だいごづ

西町 杉浦とし枝

老いてなおポインセチアの緋の力

元町 印牧安子

クリスマスケーキ抱えて父の来る

藤本町 鈴木ゆき子

媪とて主婦である身や年用意

仲町 坂部和子

快適に程好いへチカ日を過ぎす

西岡町 高瀬久美子

ポカポカと心身和む懐炉かな

元町 西崎弘子

風花や永き勤めの終える日の

東町 高橋世津子

あれこれと思ひめぐらす師走かな

西原町 児玉久美子

凍雲に夕陽の透けて沈みゆく

仲町 梅基文子

雪小止み雲間に日差し買物へ

西町 文梨清子

ほろほろと崩るる齡雪しまく

緑町 池田良子

稜線のくれない零る冬の雲

旭町 大河博子

絵手紙に齡塗り込む春隣

仲町 芳賀星子

ひらなみの鳥居二連す初日影

仲町 玉野研一

あお空のそこいら遊ぶ冬の雲

西町 岸波君江